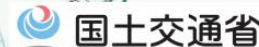


定時定路線バスとデマンド交通・鉄道を統合したまちなか交通サービスの再構築（福島県会津若松）

医療・買い物×交通



事業実施主体

- 【共創プラットフォーム】
会津SMP共創プラットフォーム
- 【実施主体】会津Samurai MaaSプロジェクト協議会
- 【共創パートナー】会津乗合自動車株式会社（交通）
一般財団法人竹田健康財団(医療) 他

地域課題

- 複数回の路線再編でも解決に至っていない「城下町特有のまちなか移動の課題」
- 郊外部からまちなかへアクセスする鉄道・バスの運行本数が限定的でサービスがバラバラに提供されることによる「マイカー・送迎に頼らざるを得ない移動の課題」

実証事業の内容

- 路線バス事業者のまちなか循環バス（自主路線）の一部便をデマンド交通に転換させ、医療・商業施設等と連携・協働して乗降ポイントの設置や施設内での案内・予約受付などを実施。
- 鉄道事業者と路線バス事業者の連携・協働により、料金・チケット・案内等を一体的に提供。

今後の展開

会津圏域地域公共交通利便増進事業への位置づけや、事業により生じる多様な効果を踏まえた様々な主体からの財政的負担・支援のあり方（他分野共創の深化）、自主路線と補助路線の統合化（官民共創）などを視野に検討する。

事業実施区域



事業体制

